



平成 16年 8月 2日

## 平成 17年 3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

### 東洋紡績株式会社

コード番号 3101

(URL <http://www.toyobo.co.jp>)

代表者 取締役社長 津村 準二

問合せ先責任者 管理部長 高橋 寛

米国会計基準採用の有無 無

(上場取引所 東証、大証、各第1部)

(本社所在地 大阪府)

TEL (06) 6348 - 3091

#### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
法人税等は、簡便的に課税所得金額を算定し、法定実効税率を使用して計上しています。
- (2) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- (3) 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有  
連結子会社数 59社 持分法適用非連結子会社数 1社 持分法適用関連会社数 16社  
連結範囲及び持分法の適用の異動状況  
連結 (新規) 4社 (除外) - 社 持分法 (新規) - 社 (除外) 1社

#### 2 平成 17年 3月期 第1四半期財務・業績の概況 (平成 16年 4月 1日 ~ 平成 16年 6月 30日)

##### (1) 経営成績(連結)の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成17年 3月期 第1四半期	93,085	( 5.6 )	6,679	( 28.6 )	5,231	( 30.4 )
平成16年 3月期 第1四半期	88,163	( )	5,195	( )	4,012	( )
(参考) 平成16年 3月期	373,066		25,856		17,491	

	四半期(当期)純利益		1株当たり四半期 (当期)純利益
	百万円	%	円 銭
平成17年 3月期 第1四半期	2,507	( )	3 60
平成16年 3月期 第1四半期	-	( )	
(参考) 平成16年 3月期	8,762		12 63

(注) 売上高、営業利益、経常利益以外の四半期経営成績の開示は当第1四半期から行っているため、前年同四半期については記載しておりません。売上高、営業利益、経常利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。金額表示は、平成16年3月期第1四半期は百万円未満切捨、平成16年3月期及び平成17年3月期第1四半期は百万円未満四捨五入により表示しております。

##### [経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期におけるわが国経済は、輸出が増勢を保ち、個人消費も緩やかに増加するなど、景気は順調に回復してきました。このような環境のもと、当社グループの連結経営成績は、上記のとおり、売上高が93,085百万円となり、利益面でも営業利益、経常利益がそれぞれ6,679百万円及び5,231百万円となるなど、概ね当初の計画どおりに推移し、前年同四半期比増収増益となりました。

事業の種類別セグメントの概況は次のとおりです。

繊維事業は、エアバック用基布などの産業資材分野は順調に売上を伸ばすことができましたが、汎用衣料用途などの不採算分野の縮小をさらに進めた結果、全体としては減収(前年同四半期比、以下同様)となりました。

化成品事業は、フィルム、樹脂、電子材料等、順調に推移し、全体としても大幅な増収となりました。フィルム部門では、国内需要の増加を背景に、包装用フィルムは各素材とも増収となりました。工業用フィルムは、液晶・光学用分野を中心に引き続き販売が好調に推移し、大幅増収となりました。高機能性樹脂“パイロン”は、各種工業用接着用途等が順調に推移し、大幅な増収となり、成型用樹脂も、自動車分野を中心に引き続き引き合いが活発であり、売上が拡大しています。電子材料は、デジタル家電製品の需要拡大に支えられ、DVD、PDP及び携帯電話等に使用されるFPCの引き合いが旺盛であり、大幅な増収となりました。また空気浄化分野では、各種フィルターが好調で、自動車、事務機器、家電関係を中心に売上を伸ばすことができました。

バイオ・メディカル・機能材事業は、総じて好調に推移しました。バイオ・メディカル分野では、血糖値測定用酵素が好調なバイオ関係が順調に売上を伸ばし、人工腎臓用中空系膜及び、国内大型案件への納入が始まった海水淡水化用逆浸透膜も大幅に増収となりました。機能材分野では、超高強力ポリエチレン繊維“ダイニーマ”は、ロープ・ネット用途等は好調に推移しました。また、長繊維不織布は、土木、建築、自動車、各種資材向け需要が堅調で、増収となりました。

エンジニアリング、不動産、情報処理サービス、物流サービス等、その他事業も、それぞれ概ね計画どおりに推移しました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
平成17年 3月期 第1四半期	506,518	103,316	20.4	148 30
平成16年 3月期 第1四半期				
(参考) 平成16年 3月期	495,969	104,033	21.0	149 32

(注) 当四半期より四半期財政状態の開示を行っているため、前年同四半期については記載しておりません。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末における総資産は、10,549百万円増加(前連結会計年度末比、以下同様)し、506,518百万円となりました。これは主として、棚卸資産の増加4,456百万円、有形固定資産の増加4,802百万円によるものです。

負債は、10,437百万円増加し、399,339百万円となりました。これは主として、有利子負債の増加7,922百万円によるものです。

株主資本は、717百万円減少し、103,316百万円となりました。主な増加は、当四半期純利益2,507百万円であり、主な減少は配当金3,493百万円であります。この結果、株主資本比率は20.4%となりました。

[参考] 平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	190,000	10,500	6,000
通期	393,000	21,000	12,000

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 17円 22銭

当第1四半期の業績は計画どおり推移しており、平成16年5月12日に公表した業績予想に変更はありません。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後種々の要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 連結(要約)貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期別	平成17年3月期 第1四半期 (平成16年 6月30日現在)	平成16年3月期 期末 (平成16年 3月31日現在)
		金額	金額
(資産の部)			
流動資産			
現金及び預金		16,926	14,913
受取手形及び売掛金		89,258	91,144
棚卸資産		78,762	74,306
その他の流動資産		14,551	14,717
流動資産合計		199,497	195,080
固定資産			
有形固定資産		221,212	216,410
無形固定資産		3,191	3,222
投資その他の資産		82,617	81,258
固定資産合計		307,021	300,889
資産合計		506,518	495,969
(負債の部)			
流動負債			
支払手形及び買掛金		54,679	54,694
短期有利子負債		150,604	153,210
その他の流動負債		31,126	28,913
流動負債合計		236,409	236,816
固定負債			
長期有利子負債		98,073	87,545
退職給付引当金		23,437	22,946
その他の固定負債		41,420	41,595
固定負債合計		162,930	152,086
負債合計		399,339	388,902
(少数株主持分)			
少数株主持分		3,863	3,034
(資本の部)			
資本金		43,341	43,341
資本剰余金		15,882	15,882
利益剰余金		595	2,017
土地再評価差額金		39,652	39,652
再評価準備金		6,332	6,333
その他有価証券評価差額金		13,233	12,185
為替換算調整勘定		15,310	14,975
自己株式		409	402
資本合計		103,316	104,033
負債、少数株主持分及び資本合計		506,518	495,969

**連結(要約)損益計算書**

(単位:百万円)

科目	平成17年3月期 第1四半期 〔自平成16年4月1日 至平成16年6月30日〕	平成16年3月期 第1四半期 〔自平成15年4月1日 至平成15年6月30日〕	増減		(参考) 平成16年3月期 〔自平成15年4月1日 至平成16年3月31日〕
	金額	金額	金額	増減率	金額
売上高	93,085	88,163	4,922	5.6	373,066
売上原価	72,011	69,161	2,849	4.1	291,440
売上総利益	21,074	19,001	2,073	10.9	81,626
販売費及び一般管理費	14,395	13,806	589	4.3	55,770
営業利益	6,679	5,195	1,484	28.6	25,856
営業外収益					
受取利息及び配当金	538	-	-	-	3,777
その他の営業外収益	728	-	-	-	3,984
営業外収益合計	1,266	1,835	570	31.0	7,761
営業外費用					
支払利息	899	-	-	-	3,807
その他の営業外費用	1,815	-	-	-	12,319
営業外費用合計	2,713	3,018	305	10.1	16,126
経常利益	5,231	4,012	1,219	30.4	17,491
特別利益	180	-	-	-	20,010
特別損失	900	-	-	-	21,103
税金等調整前四半期(当期)純利益	4,511	-	-	-	16,399
法人税等	1,924	-	-	-	7,326
少数株主損益〔 : 損〕	81	-	-	-	311
四半期(当期)純利益	2,507	-	-	-	8,762

## 事業の種類別セグメント情報

平成17年3月期第1四半期(平成16年4月1日～平成16年6月30日)

(単位:百万円)

	織 事	維 業	化 成 品 事 業	バ イ オ ・ メ デ ィ カ ル ・ 機 能 材 事 業	そ の 他 事 業	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売上高及び営業損益								
(1) 外部顧客に対する売上高	38,787	34,436	11,670	8,192	93,085	-	93,085	
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	71	63	-	1,697	1,831	( 1,831)	-	
計	38,858	34,499	11,670	9,889	94,916	( 1,831)	93,085	
営業費用	37,764	30,014	9,981	9,828	87,586	( 1,181)	86,406	
営業利益	1,094	4,486	1,689	60	7,329	( 650)	6,679	

消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、684百万円である。

### 【参考】

平成16年3月期[通期](平成15年4月1日～平成16年3月31日)

(単位:百万円)

	織 事	維 業	化 成 品 事 業	バ イ オ ・ メ デ ィ カ ル ・ 機 能 材 事 業	そ の 他 事 業	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売上高及び営業損益								
(1) 外部顧客に対する売上高	168,356	123,825	46,520	34,365	373,066	-	373,066	
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	406	120	-	8,937	9,463	( 9,463)	-	
計	168,762	123,945	46,520	43,301	382,529	( 9,463)	373,066	
営業費用	163,113	109,700	39,962	40,933	353,709	( 6,498)	347,210	
営業利益	5,648	14,245	6,558	2,368	28,820	( 2,964)	25,856	

消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、3,027百万円である。

(参考) 各事業に属する主要な製品は次のとおりである。

- 繊維事業 ... 天然繊維、合成繊維、繊維二次製品
- 化成品事業 ... フィルム、合成樹脂、活性炭素繊維、化学製品、ゴム製品等
- バイオ・メディカル・機能材事業 ... バイオ試薬等の生化学品、医薬品、医用機材、機能材等
- その他事業 ... 建物・機械等の設計・施工、不動産、情報処理サービス、物流サービス等